



2018年度 年主題「イエス様とともに生きる～愛の交わりの中で」

0・1・2歳児 11月主題 「やってみる」
月のねがい
◎保育者と共に神さまにありがとうと祈る
◎友だちに興味をもったり関わろうとする
◎木の実や枯葉にふれ、深まりゆく秋を感じる
◎秋の実りを神さまに感謝する
◎友だちとの遊びの中で、思いや主張を十分に出す
◎木の実や枯葉にふれ、深まりゆく秋を楽しむ

3・4・5歳児 11月主題 「遊びこむ」
月のねがい
◎豊かな秋の実りを喜び、神さまに感謝する
◎友だちとアイデアを出し合ったり、相談したり、イメージを共有しながら遊びこむようになる
◎いろいろな人の働きに関心を持ち、身近に感じる



お友だちの輪が広がってきました！

金木犀のいい香りが漂う季節になりました。石けんの実でせんたくごっこをしたり、落ち葉の音を楽しんだりしている子どもたちです。

朝の自由遊びの時間、もも組さんの受け入れの部屋が賑やかだなあと覗いてみると…出入り口にお兄ちゃん、お姉ちゃんがいっぱい！「ねえ、手を繋いだよ」「タッチしたよ」「おもちゃ投げたからどうぞしたよ」「〇〇ちゃんがにこったよ」と嬉しそうに教えてくれます。

1学期まではクラスごとに遊ぶことが多かったお友だちですが、最近では、園庭でもも組さんと手を繋ぎにやってくる年長児や緑のお家で料理作りに仲間入りするもも組さん、また、お兄ちゃんたちがうんでいて遊ぶのを見て、自らうんでいに挑戦するあじさい組さんなど、違うクラスのお友だちと関わって遊ぶ姿がよく見られるようになってきました。

10月に秋の遠足を計画していたのですが、その日は残念ながら雨。晴れ間を見ておやつを食べたり体育館で運動会ごっこをしたりして過ごしました。その中で、好きな役になっていい特別ルールの野外劇をしました。人気の役は年長さんが演じたちようちよとカブトムシ！！いざ始まると、ちようちよ役が先生たちもびっくりするほどゾロゾロと登場、隊形移動をリードするすみれ組さんや、指先までとても綺麗に演じる子どもたちもいました。カブトムシ役にはなんと女の子も登場！そして、もも組さんも何人かいました。みんな振り付けもバッチリでした！！優しく時にかっこいい大きなお友だちは、みんなの憧れの存在なんだなあと感じる一日でした。「かっこいい！！あんな風になりたい！！」と育ちの基になる思いに気づいたり感じてくれたら嬉しいです。

朝晩の冷え込みで体調を崩しやすい時期ですが、早寝、早起き、朝ごはん、そして少し薄着で元気に乗り切りましょう！

大河

今月の聖句 「主はあなたを守るかた。」 詩篇 121:9

まず、詩篇121篇の肝要な句を引用します。
1節「わたしの助けはどこから来るのか。」2節「私の助けは天地を創られた主のもとから来る。」5節「主はあなたを見守る方。あなたを覆う影、あなたの右にいます方。」7節「主がすべての災いを遠ざけて、あなたを見守り、あなたの魂を見守ってくださるように。」8節「あなたの出で立つのも帰るのも、主が見守ってくださるように。今も、そして永久に。」註：「主」とあるのは創造主なる神、あるいは父なる霊の神のこと。

この詩は私達人間を創造なさった神がどんな時も、どんな状況の時も、見守ってくださるとうたい上げています。

身体に必要な食物・飲料水を与えてくださいます。病んだ時は癒してくださいます。怪我をしたら回復して下さいます。

父なる神は体だけでなく、心も見守ってくださいます。悲しむ時、慰めを与えます。平和な時、喜びと感謝を与えます。神の見守りは、片時も私達から離れること

11月の行事予定

1日(木)	学校へ行こう！(年長児)
7日(水)	11・12月誕生会
8日(木)	弁当日
14日(水)	牛見学
13日(火)	ふれあい遊び
〃	焼き芋パーティー
17日(土)	入園説明会 11時～
22日(木)	クリスマス会 予行
〃	弁当日

12月の行事予定

1日(土)	クリスマス会(弁当日)
5日(水)	もちつき大会
15日(土)	持久走大会
17日(月)	持久走大会予備日
〃	絵本の会クリスマス公演
18日(火)	クリスマスバイキング
19日(水)	弁当日
20日(木)	2学期終園式
28日(金)	御用納め・弁当日



2019年度入園説明会
11月17日(土) 11時より
1号入園願書受付開始
12月1日(土)
ご紹介を宜しくお願いします！



心と体に優しい生き方
～五感豊かに生きる力～

私達は、五感の情報で生きています。目(視覚)、鼻(嗅覚)、口(味覚)、耳(聴覚)、皮膚(触覚)と、全て頭部に存在し脳に直結しています。五感で「快」を感じる脳内伝達物質の幸せホルモンがたくさん分泌され、幸せに豊かに生きる力になります。乳幼児期の発達はこの五感の感性を育てる時期でもあります。そして五感の情報に全身に行き渡り、身体の育ちを作り上げた子どもたちは、ものごとに集中して取り組み、楽しみます。身体につながった心の強さや、心の明さが育っていくからです。そしてその体験が自分の意志と力を信じる心をも育んでいきます。

そこで、家庭でできる「五感の育み」方法をご紹介しますと思います。既にされている方もご家庭も多いと思います。楽しい方法なので、継続してやっていきましょう。

1) 添い寝で読み聞かせ＝感覚の土壌作り
親子一緒に心地よい時間の中で培われていく人間関係が、成長していく子どもの礎となっていきます。

2) おんぶタクシー
父母の温もり・香り・呼吸、同じ視線で同じものを見ること・体験すること、揺れ・傾き・重力など五感以上の感覚を体験することができます。

3) 足裏マッサージ
足裏は全身に反射しています。そのため末梢神経～全身をトータルなものでして体感でき、身体の育ちを助けます。ついでに「一本橋こちょこちょ」も追加すると良いですよ。

4) 一緒にお風呂
お風呂も添い寝も、日本の身体的な触覚文化です。リラックスした雰囲気の中で、子どもの感覚に対して注意深く観察することもできます。

5) 子どもの呼吸の深さ(浅さ)を知る
呼吸は心と身体をつなぐもの。口呼吸になっていないかな？呼吸が浅くて緊張状態が続いていないかな？深く呼吸できている時(安心感)はどんな時かな？子どもの呼吸を御覧下さい。お風呂等でゆっくり数のカウントをするだけでも呼吸を意識することができます。

6) 触覚遊び
体の感覚をレベルアップさせます。相撲、キャッチボール(球の速さ・重さ)etc.

7) 親子で散歩
親子で互いの興味関心を観察したり話したりすること、四季の移り変わりを五感で感じること、月や星を眺めてこの地球に生きていることを感じるなど、五感を総動員させて親子の相互理解を深め、絆を深め、感性が豊かに育まれます。

参考書籍：「五感力」を育てる
木口屋(心理士)



木口屋(心理士)

